

センター通信

2016年4月・5月〔第231号〕

Create(創造), Challenge(挑戦), Collaborate(協働)を大切に

発行所 社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会

広島市就労支援センター

TEL (082) 537-1331

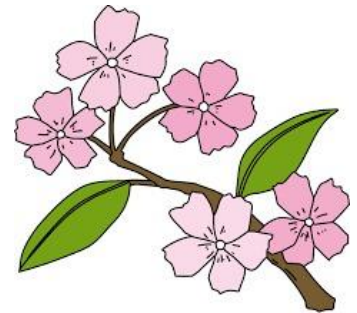
FAX (082) 537-1332

E-mail: si-jusan@gaea.ocn.ne.jp

http://h-shisyurou.jp/

平成27年度第2回広島市就労支援センター運営協議会開催

平成28年3月14日(月)に育成会総合福祉センター(西区横川三丁目)において、「平成27年度第2回広島市就労支援センター運営協議会」が開催されました。運営協議会のメンバーは14名、広島市手をつなぐ育成会常務理事を議長に、広島市役所から障害者自立支援課・精神保健福祉課長(代理)、各区の事業所代表が集まり、平成28年度の事業計画について検討しました。



重点目標は昨年に続き、次のとおりです。

- 1) 発注者等の当センター利用者のニーズにこたえる。
- 2) 障害者就労支援施設等から信頼されるセンターを目指す。
- 3) イベント等への出店販売が円滑に実施できるように支援する。

これに基づき、今年度の重点取り組みは次の4点にしました。

- (ア) 工賃向上に向けた現事業(販売、イベント支援等)の更なる見直し
- (イ) 縁を大切にする下請け仕事の受注促進及び支援の充実
- (ウ) 商品の単独製作から共同製作(分業 or コラボレーション)へ向けての調査及び推進
- (エ) 政策目的随意契約活用を推進するために市及び障害者就労支援施設等との調整



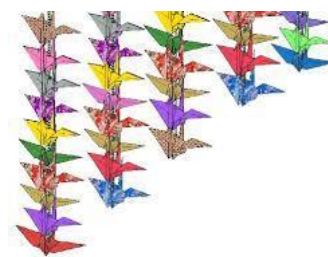
現在、当センターが支援対象とする障害者就労支援施設等の事業所は、昨年度で100を超えました。それらの事業所に対する当センターの役割は同じですが、昔の小規模共同作業所からスタートして現在に至る事業所、新たなる株式会社が立ち上げた事業所等、事業所の経営形態は多様になってきています。

その中で、食品や雑貨などの自主製品製作を作業の中心に置き、発注にいつでも応じられる事業所は全体の半分にも達していません。残りは、自主製品を製作していても下請け仕事の主のところ、下請け仕事だけを行っているところです。

下請け仕事の単価は決して高くはありませんが、以前に比べて、季節ものは減ってきており、生産の隙間を埋める恒常的な仕事が増えつつあります。しかし、企業から定量の発注がいつも来るとは限りません。このため、本年度は、下請け仕事の開拓と効率的な配分を可能にするために(イ)を重点取り組みに掲げました。当センターでは原則、下請け作業の依頼があれば、その企業の所在地に近い事業所から紹介し、一旦発注・受注関係ができた後は、双方のやりとりで関係を継続するようお願いしています。これは「縁」です。事業所が企業の方々との関係を密にすることができれば、発注量の上下はあっても、継続的な関係が維持できることでしょう。

また、昨年に引き続き(ア)(ウ)(エ)の取り組みも重点取り組みとしました。販路開拓は必要ですが、これまでの販売の仕方を工夫すれば、売上額を伸ばすだけでなく、販売企業・お客様のニーズを読み取ることが可能になり、新たな商品の企画・開発に結びつくと考えます。ともかく、さまざまな変化に敏感になることが大切です。1年間よろしく申し上げます。

平成 27 年度の千羽鶴ファクトリー事業の成果について



平成 25 年(2013 年)4 月に 14 事業所でスタートした千羽鶴ファクトリー構想は、現在では 30 を超える事業所が加盟する事業となりました。千羽鶴ファクトリー構想(社会実験)を支える千羽鶴の解体・仕分け作業は、各事業所の自主的なボランティア活動や平和活動、事業所利用者のみなさんの社会活動への参加、地域との交流等様々な活動として取り組まれてきました。

この流れに大きな変化が訪れたのは、平成 27 年 4 月から被爆 70 周年記念事業として広島市による「再生紙ポストカード」の配布が決定し、「障害者優先調達推進法」により千羽鶴ファクトリー事業所が 130 万枚のはがきを受注できたことです。このことは、多くの方々に広島障害者支援の取り組みである千羽鶴ファクトリー事業を知っていただくと同時に、これまでにない収益につながりました。

これらの収益の用途については、千羽鶴未来プロジェクト、広島市就労支援センター、広島県就労振興センター、すまいるスタジオの 4 者間で協議を重ね、ファクトリー事業を支える原料供給(解体・仕分け費用の条件付き支払い)・新商品開発・リングノートの自主製造など今後の活動の発展につながるよう決定しました。

広島市では、平成 28 年度も引き続き予算化の予定と報告を頂いています。それ以降については未定ですが、多くの事業所が協力しながら、千羽鶴ファクトリー事業がたくさんの方に認められる事業になるよう、広島においてなくてはならないものに育て上げていきたいです。

【製作説明】

再生紙グッズの一部が事業所で製造できるようになっています。今後は、他の事業所にも広がってゆくように『商品製作のための学習(研修)会』と『機器の貸し出し』を行っていきます。



ノートの穴あけ作業



ノート(表紙)の型抜き

【商品説明】：新商品のコースターです。オリジナルデザインを型抜きして納品しています。



コースターの型抜き作業



オリジナルコースター

【記事に関する問い合わせ先】

すまいるスタジオ(金子) ☎082-240-9400

お知らせ

「平成 28 年度広島市心身障害者福祉基金(尾崎基金)」の助成額が決まりました。

【就労支援施設等

機能強化推進事業】

960,000 円

【販路開拓・技術支援事業】

400,000 円

5 月に公募要項等を配信します。

マツダロジスティクス株式会社：委託販売（南区）

1月29日（金）から、「マツダロジスティクス株式会社」（南区楠那町）において委託販売を開始しました。正式なお話があって販売開始まで10日余り、準備期間が短いため、まずは南区の4事業所に急遽参加をお願いしましたが、これまでにないユニークな販売の仕方を希望されました。それは、玄関を入れてすぐのロビーの一部に机を置き、そこへ商品の陳列とお金を入れる箱を設置する無人販売でした。果たしてうまくいくのか心配しているうちに、当日を迎えました。

この日のために、わざわざポスターを作成していただきました（写真）。そして、セレモニーでは、代表取締役社長甲田良憲様のご挨拶の後、事業所参加者代表と共にくすだまを割られ、同時に多くの社員の皆様がクラッカーを鳴らして、販売開始を祝ってくださいました。これには、4事業所の参加者全員がびっくり、さらに、その日用意したクッキーなどがあっという間に完売し、木工製品や雑貨もたくさん売れて、ただただ感激した次第です。社員の皆様が楽しくお話をしながら商品を買っていただいている様子を見ていますと、無人販売は可能なのでは…と感じるに至りました。

案の定、現段階で代金の不足はありません。

しかし、これができているのは、マツダロジスティクス社の担当者様がこまめに気配りしていただいているからです。心より感謝しています。バタバタと1か月半が過ぎる頃に、やっと販売・支払のルールづくりが明確になり始めました。売上も好調です。これから、社員の皆様が楽しんでいただけるように、いろいろな商品を提供していくつもりです。

マツダロジスティクス社の皆様、本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

わざわざ作成していただいたポスターです。



イベント紹介

2016 広島と世界を結ぶ平和の花の祭典 フラワーフェスティバル

5月3日（火）～5日（木）

ふれあいの広場（平和大通り広島国際会議場前）

20ブースに3日間で25事業所が出店販売します。

喫茶、綿菓子、お好み焼きコーナーやスーパーボールすくい、

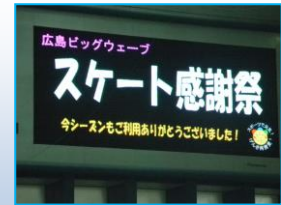
購入者に豪華賞品が当たるくじ引きもあります。

マーガレットステージ（3日間：車いすダンス、太鼓演奏等）、パレード（3日）、閉会セレモニー「福まき」（5日）など盛りだくさんです。



スケート感謝祭

4月17日(日) 9:00~17:00 (出店: 10:00~16:00)
 広島市総合屋内プール(広島市東区牛田新町一丁目8-3)
 1階エントランスホール「おもてなしコーナー」に4事業所、
 リンクサイドに1事業所が出店販売します。



横川ふしぎ市

4月24日(日) 10:00~16:00
 横川商店街(JR横川駅付近) 3事業所が出店販売します。
 駅前特設ステージ、物産展、フリーマーケット、太鼓演奏等などの催し物があります。



広島県中央チャリティーメーデー

4月29日(昭和の日) みなと公園(広島市南区宇品海岸1丁目)
 11事業所が出店販売します。



広島市役所1階ロビー、安佐北区(区役所、総合福祉センター) 出店販売

5月から、下記のとおり、広島市役所1階ロビーと安佐北区(区役所、総合福祉センター) 出店販売が始まります。販売時間は12:00~13:00です。皆様のお越しをお待ちしています。

広島市役所1階ロビー(東側)				
出店販売日	事業所(1)	事業所(2)	事業所(3)	
5月	10日	未来館	広島どんぐり作業所	つくしんぼ作業所
	17日	SOAR きつつき	おりづる作業所	なないろ作業所
	24日	広島皆賀園	アイサンサン作業所	ワークハウススマイル
	31日	もみじ福祉会	元気工房やる気まんまん	みのり作業所

平成23年11月から開始しました「安佐北区役所出店販売」は、組織改正による職員減員もあり、売り上げが低迷していました。このため、昨年度から、安佐北区総合福祉センターを加えて1か所1事業所の出店販売を開始しました。売上額は一昨年度に比べて44%近く増えました。さらなる売り上げ向上のために、今年度から1か月早めて5月開始とし、安佐北区総合福祉センターでは他階への移動販売を可能にし、出店とは別に予約による販売(昼食、贈答用詰合せなど)も始めることになりました。チラシの配布、試食等いろいろと工夫しますので、ご期待ください。

出店販売日	安佐北区役所1階ロビー	安佐北区総合福祉センター2階	
5月	10日	NPO 法人ウイングかべ お菓子工房エール	特定非営利活動法人 つくし工房可部
	17日	特定非営利活動法人 つくし工房可部	NPO 法人よもぎのアトリエ 亀崎夢ひろば
	24日	特定非営利活動法人 憩	NPO 法人ウイングかべ お菓子工房エール
	31日	NPO 法人よもぎのアトリエ 亀崎夢ひろば	可部つちくれの家